

平成23年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	講習予備検査等の検証改善と高齢運転者の安全運転継続のための実験の実施調査研究		担当部局庁	交通局		作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～平成23年度		担当課室	運転免許課		運転免許課長 廣田 耕一				
会計区分	一般会計		施策名	4 安全かつ快適な交通の確保						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程程度以内)	平成21年6月に講習予備検査制度が導入されて1年以上が経過したことから、講習予備検査の運用に伴い得られたデータを分析して、検査の判定基準が適切なものであるかどうかについて検証し、その結果をとりまとめる。									
事業概要 (5行程程度以内。別添可)	平成22年度は、講習予備検査等と医師の診断結果の関係についての調査、警察庁システム登録の講習予備検査関係のデータ調査、高齢者講習等における特異者の通報・措置要領の検討等を行った。 【平成22年度～平成23年度計画の初年度目】									
実施方法	直接実施		業務委託等		補助		貸付		その他()	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	-	-	10	15	-			
		補正予算	-	-	0	0				
		繰越し等	-	-	0	0				
		計	-	-	10	15				
	執行額	-	-	5						
	執行率(%)	-	-	50%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)		
	(成果目標) 講習予備検査等の検証改善等に関する報告書のとりまとめ (成果指標) 報告書数			件	-	-	1	1		
			達成度	%	-	-	100%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込		
	「講習予備検査等の検証改善と高齢運転者の安全運転継続のための実験の実施調査研究委員会」開催回数			回	-	-	3 (3)	- (3)		
単位当たりコスト	19,647千円 / 事業		算出根拠	平成23年度までの総事業費(平成22年度執行額及び平成23年度予算額)						
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	人件費等	15	-							
	計	15	-							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1 支出先・用途の把握水準・状況 本事業については、警察庁が直接契約していることから、支出先を把握している。</p> <p>2 見直しの余地 本事業は、高齢社会に係る安全対策の一環として高齢者講習の充実を図るために有効な調査研究であり、引き続き実施する必要がある。 本実施にあたっては、一般競争入札で行っており、引き続き競争性の高い契約の実施に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>1 支出先・用途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
特になし(事業の終了)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

警察庁
5百万円

〔調査研究事業を委託〕



【一般競争入札】

A. 社会システム(株)
5百万円

〔受託した調査研究事業を実施〕

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.社会システム(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究者及び研究補助員	5			
計		5	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会システム(株)	講習予備検査等の検証改善と高齢運転者の安全運転継続のための実験の実施調査研究	5	5	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

講習予備検査等の検証改善と高齢運転者の安全運転継続のための 実験の実施に関する調査研究

講習予備検査等の検証

データ収集

警察情報管理システム及び県警による調査により下記のデータを収集する。

講習予備検査の実施状況について
講習予備検査受検後の申請取消の状況について
講習予備検査を複数回受検した者の状況について
等

有識者による検討

収集した基礎データの分析を行い、下記事項について検討する。
課題の抽出
検証のための手法の開発

平成23年度

カットオフポイント、総合点の算出式等の 検証と改正案の作成

平成22年度に開発した手法に基づく検証の実施
カットオフポイント、総合点の算出式等の改正案の作成

高齢運転者の安全運転継続のための実験

実験・アンケート調査・文献調査

高齢運転者の運転適性検査結果（動体視力、夜間視力等）と運転行動の関連性に係る簡易シミュレーターによる実験

身体機能と運転行動との関係についての文献調査

現在の高齢者講習に関して、受講者及び講師に対するアンケート調査

有識者による検討

高齢者講習におけるシミュレーターの活用の提言
現在の高齢者講習の検証

平成23年度

高齢者講習で活用する簡易シミュレーター（仮称）の基準案作成

高齢者の身体機能に応じた指導を行うための基準案の作成